

みずほCustomer Desk Report 2025/03/28号(As of 2025/03/27)

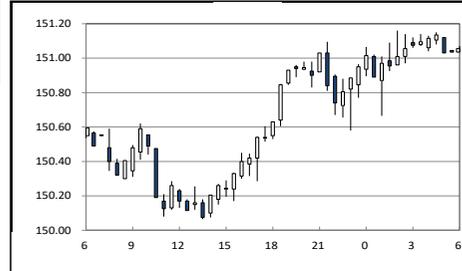
【昨日の市況概要】				公示仲値	150.55
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	150.46	1.0741	161.70	1.2877	0.6289
SYD-NY High	151.16	1.0820	163.35	1.2992	0.6318
SYD-NY Low	150.07	1.0733	161.49	1.2877	0.6280
NY 5:00 PM	151.06	1.0802	163.10	1.2949	0.6305

【昨日の指標等】					
Date	Time	Event	結果	予想	
3月27日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	4Q T 2.4%	2.3%	
	21:30	米 個人消費	4Q T 4.0%	4.2%	
	21:30	米 新規失業保険申請件数	22-Mar 224k	225k	

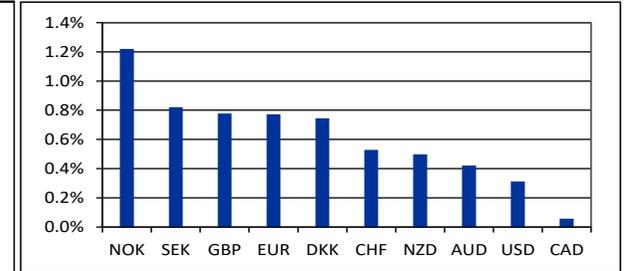
	終値	(前日比)	終値	(前日比)
NY DOW	42,299.70	▲ 155.09	日本2年債	0.8800%
NASDAQ	17,804.03	▲ 94.99	日本10年債	1.5900%
S&P	5,693.31	▲ 18.89	米国2年債	3.9941%
日経平均	37,799.97	▲ 227.32	米国5年債	4.0916%
TOPIX	2,815.47	2.58	米国10年債	4.3605%
ソコ日経先物	37,395.00	▲ 65.00	独10年債	2.7735%
ロンドンFT	8,666.12	▲ 23.47	英10年債	4.7880%
DAX	22,678.74	▲ 160.29	豪10年債	4.5170%
ハンセン指数	23,578.80	95.48	USDJPY 1M Vol	9.25%
上海総合	3,373.75	5.05	USDJPY 3M Vol	9.74%
NY金	3,057.29	37.91	USDJPY 6M Vol	9.77%
WTI	69.92	0.27	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.27%
CRB指数	307.05	▲ 0.04	EURJPY 3M Vol	10.13%
ドルインデックス	104.34	▲ 0.21	EURJPY 6M Vol	10.08%

【本日の予定】					
Date	Time	Event	予想	前回	
3月28日	08:30	日 東京CPI 総合/コア/コアコア	3月 2.7%/2.2%/1.9%	2.8%/2.2%/1.9%	
	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-	
	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	4Q 0.1%/1.4%	0.1%/1.4%	
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	4Q 0.0%	0.0%	
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料) 前月比/前年比	2月 -0.5%/0.4%	2.1%/1.2%	
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	3月 0.3%/0.9%	0%/0.8%	
	16:45	仏 PPI(前月比/前年比)	3月 -	0.7%/-2.1%	
	21:30	加 GDP(前月比/前年比)	1月 0.3%/2.1%	0.2%/2.2%	
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	3月 57.9	57.9	
3月29日	01:15	米 バーFRB副議長 講演	-	-	
	04:45	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は150.46レベルでスタート。スポット末日の実需の円買いもあってか仲値にかけて下落、150.07をつける。その後も日経平均の下落もあり、反発は限定的。結局、150.33レベルでロンドンへ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.33レベルでオープン。米10年債利回りが上昇する中、昨日出ているリスクオフの円買いの巻き戻しか、クワースの上昇を伴って151.09まで上昇。151.03レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された米新規失業保険申請件数は低水準な結果となるも、同時に発表されたFRBが目指している米第4四半期コアPCE価格指数(前期比)が下方修正された事を受け、市場はドル売りで反応し、150.58まで下落。午後は米株が下げ幅を縮小する動きと共に円売りが優勢となり、151円台を回復し、151.16まで反発し、その後151.06レベルでクローズ。一方、NY市場のユーロドルは、米金利の低下に伴ったドル売りが優勢となり、1.0820まで上昇する。午後は新規材料乏しい中、1.0790付近での値動きが続き、1.0802レベルでクローズ。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.00-151.80	1.0700-1.0900	161.80-164.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は1カ月ぶりに151円台へ上昇。東京時間は年度末の実需フローやリスクオフを意識した動きもあってか一時150円台前半まで下押しも、海外時間には米長期金利が大幅に上昇する展開に上げ幅を拡大し、引けにかけては151.16まで上昇した。本日のドル円は上値重い展開を予想する。年明け以降、景況感に関するソフトデータの悪化とインフレ指標の高止まりから米国のスタグレーションへの懸念が燃えている。ただし、複数のFed高官からトランプ関税を受けた国内物価上昇を意識した政策金利維持などの発言が聞かれることから金融政策においてはインフレ抑制に重きを置く姿勢が見られている。そんな中本日米国時間には、米2月PCEデフレーターと米3月ミシガン大学消費者マインド指数が発表されるが、インフレの高止まりが確認されれば近頃のソフトデータ悪化と相まってドル円は上値が重くなると想定。もともと、4月2日のトランプ関税発動が間近に迫っている中、積極的にポジションを傾ける動きは控えられるのではないかとみている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。